

人種差別に対する抗議行動に関する注意喚起（その2）

○ 治安警察庁（PSP）からの情報によると、6月5日（金）及び7日（日）、リスボン市内米国大使館前で予定されていた人種差別に対する抗議行動はキャンセルとなりました。しかし、6日（土）にアラメダ公園で予定されている抗議行動は予定どおり実施される予定です。

○ 報道等で最新情報の入手に努めるなど、不測の事態に巻き込まれないよう十分注意して下さい。

米国において、黒人男性が白人警察官による拘束で死亡した事件に関連し、今週末、ポルトガルにおいても人種差別に対する抗議行動が予定されています。

治安警察庁（PSP）からの情報によりますと、5日（金）及び7日（日）リスボン市内米国大使館前で予定されていた抗議行動はキャンセルとなりましたが、6日（土）地下鉄アラメダ駅東側アラメダ公園で予定されている抗議行動については、午後4時30分から集会を実施し、その後、同公園からコメルシオ広場までデモを行うとのこと
です。

上記以外にも、ポルトガル各地に、同様の抗議行動が波及する可能性がありますので、最新情報の入手に努め、不測の事態に巻き込まれることのないようご注意下さい

い。

また、抗議行動現場付近の公共交通機関は混雑や不測の事態が発生する可能性がありますので、可能な限り利用を避けるようにしてください。また、利用が必要となる場合には、新型コロナウイルスの感染対策にも十分注意して下さい。

【連絡先】

在ポルトガル日本国大使館 領事班

電話：+351-21-311-0560

FAX：+351-21-353-7600

e-mail：consular@lb.mofa.go.jp